

そなえる まつなみ 第24号



発行／松波自主防災会 千葉市中央区松波 2-22-35 松波会館内 2026年3月

〈特集〉松波を明るく見守る街灯のお話です！

夜間の災害時もそうですが、私たちが夜を安全に歩けるのは町内の各通りに設置された街灯のおかげだとは思いませんか？ そこで今回は、その街灯のお話です。

● いったい松波には街灯がいくつあるの？

○街灯の本数 まず、街灯といっても、東電の電柱に取り付けられた共架灯と、専用ポールの上に付けられた独立灯とがあるのはご存じですか？ また、町内の街灯は大きく言って2種類の管理の違う街灯があって、町会が管理するもの、そしてもう一つは表通りを中心に設置された松波商工振興会管理のものです(表)。町会では6月、管理する200本近い街灯を毎年一斉点検するほか、消えたり寿命で点滅する街灯がないか、日ごろから見回りを行っています。

松波商工振興会で管理している街路灯の中には、電気代の節約や、『明るすぎる』という声に応じて消灯しているものもあります。

○年間いくらの費用がかかるの？ まず電気代です。LED化されて減りましたが、町会管理の街灯には年間57万円の電気代(2025年度)を負担し、うち90%にあたる51万円が市から補助されています。やっかいなのは、車の衝突などで曲がったりしたポールで、1本10万円程度の修理費用がかかっています(うち8万円は市の補助)。

街灯の種類	本数
町会が管理	188本
振興会が管理	99本



町会が管理する街灯(電柱に取り付けられた共架灯)

● 点灯してなかったり、ポールが曲がっていたらご連絡を！



商工振興会管理の街灯

時折、会員のみなさんから「家の近くの街灯が切れている」などご連絡をいただいています。夜道の安全に欠かせない街灯です。点灯してなかったり明滅する街灯、またポールが曲がったり損傷していることにお気づきになりましたら、町会防犯防災部(電話 043-251-7207)まで、ポールに表示してある街灯のナンバーをお報せください。

明るい松波を維持するため、これからもご協力をお願いいたします。

